Change!
日弁連

変えよう！会
FAXニュース
No.43（2023年 3月22 日）

ともに日弁連を変えよう！
市民のための司法をつくる会（変えよう！会）

代表　及 川 智 志
連絡先：FAX072-787-8011
ウェリタス法律事務所
ホームページ【チェンジ日弁連】

今の日弁連のままでいいのでしょうか？

司法改革による弁護士の激増、法テラス（民事法律扶助・国選弁護）の低廉な報酬と不合理な運営が弁護士の経済的基盤を掘り崩し、一方で弁護士の責務のみ強調されています。
弁護士は疲弊し、自由と正義で生きる弁護士像は存続の危機にあります。
ところが、**日弁連執行部は、このような状況に置かれている一人一人の弁護士の声を聞かず、言うべきことを言わず、やるべきことをしていません。**

このような日弁連執行部を今すぐ変えなければなりません。
では、何を変えるべきなのでしょうか？

六つの重要政策

1、司法試験合格者数１０００人以下を目指します。
急激な増員が弁護士の過剰な競争を生み、弁護士を疲弊させています。
急激な増員から緩やかな増員への転換が必要です。

2、法テラス改革を徹底します。
総会決議はしましたが、不十分です。
低廉な報酬・不合理な運営の改革を徹底します。

3、谷間世代への一律給付と完全な給費制の実現に向けて、さらに積極的に取り組みます。
法曹養成は国の責務であり、「谷間世代」だけが給付を受けられないことは正義に反します。
修習専念義務は、完全な形での生活費等の支給（給費）と不可分です。
このことを強く訴え、さらに積極的に取り組みます。

4、民事訴訟のＩＴ化「本人サポート」を提供しません。
国民にとっても弁護士にとってもリスクでしかないＩＴ化「本人サポート」を食い止めます。

5、会員ひとりひとりと単位会の声を真摯に受け止める会務運営にします。
・Web総会の実現や、会員の声を日弁連に集約するシステムの構築等に取り組みます。
・政策を検討する「理事会内本部」の委員は会長指名ではなく各単位会から推薦していただきます。

6、若手会員支援・地域定着支援の充実
若手会員をサポートし、また地域定着を支援する制度の支援・構築に取り組みます。

【カンパ先口座】三井住友銀行伊丹支店　普通預金「５０５５９３３」「変えよう会　会計　武本夕香子（カエヨウカイ　カイケイ　タケモトユカコ）」

「変えよう！会」のメーリングリストにぜひご登録ください！
お名前・所属単位会・登録期をご明記の上、件名「変えよう！会ＭＬ」で　tsai676@nifty.com　に
メールをいただければ幸いです。変えよう！会ホームページはhttp://www.change-nichibenren.com/

チェンジ日弁連